



第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ

会報

第3178回 12月17日(火) 2024~2025

本日のプログラム

「国道の除雪について」

北海道開発局函館開発建設部
工務課 課長 中尾 玲紀 氏

次週のプログラム 12月24日(火)

「クリスマス家族会」

於：ホテル函館ロイヤルシーサイド

- 例会場／ホテル函館ロイヤルシーサイド TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／函館市新川町1-24 R4TM新川町2F
TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長／平井喜一
- 副会長／今井義憲
- 会長エレクト／安保裕一郎
- 幹事／番場優
- 副幹事／照井啓太
- 友好クラブ／長崎東ロータリークラブ

つなぐ未来へ

2024~2025年度 会長 平井 喜一



第3177回例会 2024年12月10日(火) 天候 晴

月間テーマ 疾病予防と治療月間

■ロータリーソング 我等の生業

■司会 平井 喜一 会長

■ゲスト 財務省 北海道財務局
函館財務事務所長 上野 浩二 氏

■会長報告

1、ロータリー財団より
國谷会員へマルチプル・
ポール・ハリス・フェロー
のピン2が届きました
のでお渡し致します。



2、理事会報告

3、安保会長エレクト：次年度SAAは森元会員
にお願いしました。

■幹事報告

1、12月のロータリーレートは1ドル150円にな
りました。

2、他クラブ例会変更：12月19日(木)函館RC、
20日(火)函館五稜郭RC、23日(月)函館亀田RC
は、それぞれ夜間例会に変更です。

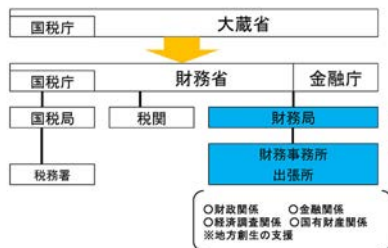
「道南の経済状況」

財務省 北海道財務局
函館財務事務所長
上野 浩二 氏



【北海道財務局とは・・・】

北海道における、財務省と金融庁の総合窓口



ブロック機関
(北海道：札幌)
北海道単位機関
(函館、旭川、網走、帯広、
小樽、北見)

北海道財務局はこんな仕事をしている国の機関です。

◆金融機関等への検査・監督

■銀行、信用金庫、信用組合、証券会社、貸金業者、プリペイドカード・商品券発行者の認可、登録、検査 等

◆災害復旧の査定立会



○2018年12月厚真町

◆地方公共団体への資金貸付



○千代台公園体育場／函館市(過疎対策事業)

◆北海道の経済動向調査



◆国の財産の有効活用



○函館山
(函館市に無償貸付中)



○札幌ドーム用地
(札幌市に売払い)



○大館
(広島県に売払い)

◆その他

■たばこ小売販売業の許可
■公認会計士試験の実施
■有価証券報告書の審査
等々の業務も行っています。

-2-

地域経済の全局判断 (令和6年10月判断)

1. 全局総括判断

前回 (6年7月判断)	今回 (6年10月判断)	基準比較
一部に弱さがみられるもの、緩やかに回復しつつある	一部に弱さがみられるもの、緩やかに回復しつつある	踏襲

・「全局総括判断」は、前回(6年7月)から判断を「踏襲」とした。

(参考) 各地域の総括判断
【上方修正】：5地域(東京、北陸、東海、四国、沖縄)
【踏襲】：6地域(北海道、東北、中部、九州、福岡)

2. 各項目の判断

- ・地域経済に関する各財務局の報告をとりまとめると、
- 「個人消費」は、物価上昇の影響等がみられるものの、緩やかに回復しつつある。
- 「生産活動」は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- 「雇用情勢」は、緩やかに改善しつつあるが、企業の人手不足感が強まっている。

(参考) 前回判断から、「個人消費」、「生産活動」、「雇用情勢」ですべて踏襲。

3. 先行き

- ・先行きについては、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

(注1) 10月判断は、前回の7月判断以降、以下の状況下を含めた判断で判断している。
(注2) 下振れが長期化。

-4-

各地域の「総括判断」の比較

	令和6年7月判断		令和6年10月判断	
北海道	緩やかに持ち直している	⇒	緩やかに持ち直している	⇒
東北	持ち直している	⇒	持ち直している	⇒
関東	持ち直しのテンポが緩やかになっている	⇒	持ち直している	⇒
北陸	令和6年上半期半ば地帯の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の営業延伸効果等もみられることから、持ち直しつつある	⇒	令和6年上半期半ば地帯の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の営業延伸効果等もみられることから、持ち直しつつある	⇒
東海	回復の動きに一部感がみられる	⇒	緩やかに回復しつつある	⇒
近畿	緩やかに回復しつつある	⇒	緩やかに回復しつつある	⇒
中国	一部に弱さがみられるもの、緩やかに回復しつつある	⇒	一部に弱さがみられるもの、緩やかに回復しつつある	⇒
四国	持ち直しのテンポが緩やかになっている	⇒	緩やかに持ち直している	⇒
九州	物価上昇の影響がみられるものの、回復しつつある	⇒	物価上昇の影響がみられるものの、回復しつつある	⇒
福岡	一部に弱さがみられるもの、緩やかに回復しつつある	⇒	一部に弱さがみられるもの、緩やかに回復しつつある	⇒
沖縄	回復しつつある	⇒	緩やかに回復している	⇒

各地域の令和6年10月の「総括判断」は、5地域で「上方修正」、6地域で「踏襲」

(注1) 下振れが長期化。
(注2) 先行き、前回の判断と比較。

-5-

